

1 報告事項

平成 26 年度公益財団法人宇部市常盤動物園協会事業報告

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

平成 26 年度の宇部市常盤動物園協会の事業推進にあたっては、その主業務を動物園に特化した動物施設の保守管理・飼育動物の良好な管理を基本とし、定款第 4 条の定めるところにより、下記の事業を行う。

1. 公益目的事業について

(1) 動物の知識及び愛護思想の普及に関する事業。(自主事業)

動物の知識や愛護思想の普及を図るため、教育の場として幼児・児童・生徒等を対象に以下の事業を行った。

○動物ガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般（参加人数：約 100 人）

実施日：4 月 19 日(土)、5 月 11 日(日)、11 月 23 日(日)、11 月 30 日(日)

参加料：無料

内容：園内各動物のガイド。

体制：協会職員 7 人で実施

財源：当協会の自主事業

○団体利用者向けガイドツアー

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：団体での来園者（参加人数：約 45 人）

実施日：6 月 5 日(木)、7 月 9 日(水)、10 月 22 日(水)

参加料：無料

内容：各動物のガイドと共に、常盤公園動物園の歴史からリニューアル計画についての説明。

体制：協会職員 2 人で実施

財源：当協会の自主事業

○ときわ公園のホタル観察会

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示

対象者：県内の小学生及び中学生・保護者（参加人数：約 70 人）

実施日：5 月 31 日(土)

参加料：無料

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息するホタルを観察。

体制：協会職員 2 人で実施

財源：当協会の自主事業

○動物のエサを育てよう（収穫しよう）

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示

対象者：県内の幼稚園・保育園児・小学生及び中学生（参加人数：21 人）

実施日：6 月 7 日(土)、10 月 19 日・26 日(日)

参加料：無料

内容：飼育動物のエサとなる野菜などを植え、秋に収穫。

体制：協会職員 1 人で実施

財源：当協会の自主事業

○動物環境学校「飼育体験」

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示

対象者：小学生及び中学生（参加人数：10 人）

実施日：7 月 26 日(土)・7 月 27 日(日)

参加料：無料

内容：動物に親しみ、理解を深め、動物園の役割や飼育員の仕事について知ってもらう。

体制：協会職員 2 人で実施

財源：当協会の自主事業

○夏休み宿題大作戦「工作教室」

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示

対象者：市内の小学生（参加人数：20 人）

実施日：8 月 2 日(土)・8 月 23 日(土)

参加料：無料

内容：動植物にちなんだ物作りをする。

体制：協会職員 2 人で実施

財源：当協会の自主事業

○水棲生物観察会

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示

対象者：県内の小学生及び中学生（参加人数：14人）

実施日：9月13日（土）

参加料：無料

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する水棲生物を捕獲・観察。

体制：専門家1人・協会職員1人で実施

財源：当協会の自主事業

○昆虫観察会

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示

対象者：県内の小学生及び中学生（参加人数：7人）

実施日：10月4日（土）

参加料：無料

内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する昆虫を捕獲・観察。

講師：専門家1人・協会職員1人で実施

財源：当協会の自主事業

○野鳥観察会

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示

対象者：小学生及び中学生～一般（参加人数15人：大人14人・子供1人）

実施日：12月21日（日）

参加料：無料

内容：ときわ公園を散策しながら、その季節の野鳥を観察する。

講師：専門家1人・協会職員1人で実施

財源：当協会の自主事業

○動物ねんど作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示、市内の
幼・保育園及び小学校への実施要項の配布、新聞社の支援協力。

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生

実施予定：8月10日（日）であったが台風接近のため中止

参加料：粘土の購入

内容：ときわ公園内の動物を粘土で作る。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人・協会職員3人で実施

財源：当協会の自主事業

○動物絵画作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・広報紙・園内掲示、市内の
幼・保育園及び小学校への実施要項の配布、新聞社の支援協力。

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生（参加人数：107人）

実施日：7月20日(日)～9月5日（金）

参加料：無料

内容：動物（ときわ公園内に限らない）を描く。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1人・協会職員3人で実施

体制：専門家（宇部市嘱託職員）・協会職員3人で実施

財源：当協会の自主事業

○出張授業・郊外授業

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：上宇部小学校

実施日：1月22日(木)

参加料：無料

内容：学校に赴き、授業や動物観察を行う。

体制：協会職員1人で実施

財源：当協会の自主事業

尚、従来行ってきた校外学習としてのインターンシップ及び職場体験学習の
受入も要請に応え、継続して実施する。

○インターンシップ

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ

対象者：高校生・専門学生・大学生(参加人数：5人)

実施日：随時

参加料：無料

体制：協会職員7人

財源：当協会の自主事業

○職場体験学習

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ

対象者：中学生(参加人数：16人)

実施日：随時
参加料：無料
体制：協会職員 7 人
財源：当協会の自主事業

（2）動物の飼養管理（宇部市の委託事業）

○動物飼育展示

9 目・12 科・23 種・154 点（平成 27 年 3 月 31 日現在）の宇部市所有の動物を良好な状態で展示するため、日常の清掃・給餌・観察、またこれらの記録業務を行うと共に、飼育環境の整備に努め、繁殖を図った。

○飼育動物の病気予防及び治療

宇部市職員の獣医師及び嘱託獣医師（開業医）の指導を受け、相互協力しながら飼育動物の健康保持、鳥インフルエンザ等感染症の予防対策を講じた。

○施設の維持管理

現在一部の飼育施設はリニューアル中であるが、飼育及び観覧施設の点検修理、植栽・花壇整備・清掃により良好で適正な飼育環境を維持し、併せて来園者に快適な観覧環境を提供した。

○園内サービス

車椅子の貸出（無料）、授乳室の保全、園内放送の充実等、入園者の利便性の向上に努めた。

対象者：入園者

体制：獣医師 3 名（市職員 1 名・開業医 2 名）・協会職員全員

財源：業務委託料（宇部市の委託事業）

（3）動物種の保全に関する調査研究（自主事業）

飼育動物の過去の飼育・繁殖データを分類・整理し、それを日常の業務に生かし、飼育繁殖技術を高める。また、その成果を動物展示を通じて一般入園者の観覧に供するとともに当協会が加盟する（公社）日本動物園水族館協会等の研究会の場において発表し、全国の各動物園共有の技術とすることに努めた。また、国内の動物園と情報交換を密にし、連携を深め血統登録管理を行うとともに、必要に応じて動物のブリーディング・ローン（繁殖の為の動物交換）等も行った。

体制：獣医師（市職員）1 名。当協会職員 7 名。

財源：当協会の自主事業

(4) 野生傷病鳥獣保護事業（山口県の委託事業）

県内唯一の鳥獣保護センターとして、野生の傷病鳥獣の保護・自然復帰を目的とし、収容鳥獣の治療・リハビリを行った。ただし、飼育動物への鳥インフルエンザ感染予防の為、平成 23 年より 11 月 1 日～5 月 31 日の間は鳥類の保護受入は中止している。またこの実績・成果を山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努めた。

（参考）

平成 24 年度保護実績 85 点

平成 25 年度保護実績 90 点

平成 26 年度保護推計 78 点（平成 27 年 3 月 31 日現在）

体制：獣医師（市職員）1 名。当協会職員 7 名。

財源：傷病鳥獣保護業務委託料（山口県からの委託事業）

2. 収益事業

宇部市の委託事業である駐車場の維持管理とこれに付随する業務を実施した。また、自動販売機での飲料等の販売も継続して行った。

3. その他

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に人事・経理・総務等の業務を行った。

2 議決事項
第1号議案

(1) 貸借対照表

平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	59,423,381	57,759,911	1,663,470
未収金	594,995	393,986	201,009
前払金	1,479,600	0	1,479,600
立替金	533,868	0	533,868
仮払金	0	139,810	△ 139,810
流動資産合計	62,031,844	58,293,707	3,738,137
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	10,515,617	10,515,617	0
特定資産合計	10,515,617	10,515,617	0
(3) その他固定資産			
施設	19,857,724	17,455,744	2,401,980
備品	3,746,461	4,738,268	△ 991,807
リース資産	1,085,760	1,289,340	△ 203,580
電話加入権	56,897	56,897	0
繰延費用	0	37,063	△ 37,063
預託金	6,780	0	6,780
その他固定資産合計	24,753,622	23,577,312	1,176,310
固定資産合計	45,269,239	44,092,929	1,176,310
資産合計	107,301,083	102,386,636	4,914,447
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,921,066	5,955,738	1,965,328
未払法人税等	71,000	17,700	53,300
未払消費税等	2,842,300	698,100	2,144,200
預り金	16,526,597	3,431,600	13,094,997
仮受金	0	619,566	△ 619,566
流動負債合計	27,360,963	10,722,704	16,638,259
2. 固定負債			
長期未払金	1,572,480	1,891,890	△ 319,410
退職給付引当金	11,813,400	10,148,950	1,664,450
役員退職慰労引当金	566,667	366,667	200,000
固定負債合計	13,952,547	12,407,507	1,545,040
負債合計	41,313,510	23,130,211	18,183,299
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	65,987,573	79,256,425	△ 13,268,852
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	-	-	
正味財産合計	65,987,573	79,256,425	△ 13,268,852
負債及び正味財産合計	107,301,083	102,386,636	4,914,447

(2) 正味財産増減計算書

平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,500		
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,089		
事業収益			
施設管理受託事業収益	117,994,000		
野生鳥獣保護受託事業収益	1,001,400		
自動販売機事業収益	3,655,764		
事業収益計	122,651,164		
受取寄付金			
受取寄付金	31,000		
雑収益			
受取利息	12,605		
雑収益	454,510		
雑収益計	467,115		
経常収益計	123,153,868		
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	2,730,560		
給料	32,334,680		
諸手当	14,974,613		
臨時雇賃金	3,497,863		
退職給付費用	1,504,985		
役員退職慰労引当金繰入	160,000		
福利厚生費	8,904,291		
旅費交通費	587,924		
通信運搬費	1,010,045		
減価償却費	2,856,691		
消耗什器備品費	1,216,034		
消耗品費	8,985,867		
修繕費	1,914,733		
印刷製本費	143,910		
燃料費	955,869		
光熱水料費	7,194,979		
賃借料	974,826		
保険料	794,878		
諸謝金	103,411		
租税公課	4,519,547		
支払負担金	396,500		
委託費	20,966,168		
広告料	16,200		
手数料	344,442		
飼料費	7,202,551		
使用料	681,416		
雑費	204,481		
事業費計	125,177,464		
管理費			
役員報酬	754,640		
給料	1,509,420		
諸手当	669,843		
臨時雇賃金	123,339		

退職給付費用	159,465		
役員退職慰労金繰入	40,000		
福利厚生費	438,879		
会議費	0		
交際費	87,105		
通信運搬費	20,934		
減価償却費	150,237		
消耗什器備品費	19,340		
消耗品費	58,527		
修繕費	26,414		
印刷製本費	4,428		
燃料費	12,292		
光熱水料費	204,085		
賃借料	131,987		
保険料	46,492		
諸謝金	410,400		
租税公課	300,323		
支払負担金	165,600		
広告料	52,960		
委託費	218,771		
手数料	111,756		
使用料	108,732		
雑費	7,664		
管理費計	5,833,633		
経常費用計	131,011,097		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,857,229		
当期経常増減額	△ 7,857,229		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
固定資産除却損	5,340,623		
経常外費用計	5,340,623		
当期経常外増減額	△ 5,340,623		
税引前当期一般正味財産増減額	△ 13,197,852		
法人税、住民税及び事業税	71,000		
当期一般正味財産増減額	△ 13,268,852		
一般正味財産期首残高	79,256,425		
一般正味財産期末残高	65,987,573		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
III 正味財産期末残高	65,987,573		

※分ち決算のため、前年度の表示をしておりません。

(3) 財 産 目 録

平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金	3,191,794
	普通預金	普通預金 山口銀行 宇部支店	運転資金	56,231,587
	未収金		収益事業の未収入金	594,995
	前払金		公益目的事業の前払金	1,479,600
	立替金		公益目的事業、収益事業等の立替金	533,868
流動資産合計				62,031,844
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	定期預金 山口銀行 宇部支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	10,000,000
	退職給付引当資産	普通預金 山口銀行 宇部支店	職員退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の引当資産として積み立てている。	10,515,617
	その他固定資産			
	施設	動物舎他	公益目的事業及び管理業務で使用している。	19,857,724
	備品	車両5台、什器他	公益目的事業、収益事業等及び管理業務で使用している。	3,746,461
	リース資産	電話設備	(共用財産) 公益目的保有財産として56.6%を使用している。 収益事業等として19.9%を使用している。 管理業務として23.5%を使用している。	1,085,760
	電話加入権		(共用財産) 公益目的保有財産として56.6%を使用している。 収益事業等として19.9%を使用している。 管理業務として23.5%を使用している。	56,897
	預託金	リサイクル預託金	公益目的事業で使用している。	6,780
固定資産合計				45,269,239
資産合計				107,301,083
(流動負債)	未払金		各会計区分における費用の未払金	7,921,066
	未払法人税等			71,000
	未払消費税等			2,842,300
	預り金	宇部市 職員	駐車場利用料金の預り金 源泉所得税、市県民税、社会保険料	15,723,450 803,147
流動負債合計				27,360,963
(固定負債)	長期未払金			1,572,480
	退職給付引当金	職員	公益目的事業、収益事業等及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付引当金である。	11,813,400
	役員退職慰労引当金	役員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する役員の役員退職慰労引当金である。	566,667
固定負債合計				13,952,547
負債合計				41,313,510
正味財産				65,987,573

(1) 正味財産増減計算書内訳表

平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日 まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	2,500	0	0	0	2,500
特定資産運用益					
特定資産受取利息	1,799	9	281	0	2,089
事業収益					
施設管理受託事業収益	101,688,000	11,044,000	5,262,000	0	117,994,000
野生鳥獣保護受託事業収益	1,001,400	0	0	0	1,001,400
自動販売機事業収益	0	3,655,764	0	0	3,655,764
事業収益計	102,689,400	14,699,764	5,262,000	0	122,651,164
受取寄付金					
受取寄付金	31,000	0	0	0	31,000
雑収益					
受取利息	10,575	2,030	0	0	12,605
雑収益	76,550	377,960	0	0	454,510
雑収益計	87,125	379,990	0	0	467,115
経常収益計	102,811,824	15,079,763	5,262,281	0	123,153,868
(2) 経常費用					
事業費					
役員報酬	2,730,560	0	0	0	2,730,560
給料	31,678,640	656,040	0	0	32,334,680
諸手当	14,618,566	356,047	0	0	14,974,613
臨時雇賃金	3,374,696	123,167	0	0	3,497,863
退職給付費用	1,444,530	60,455	0	0	1,504,985
役員退職慰労引当金繰入	160,000	0	0	0	160,000
福利厚生費	8,751,376	152,915	0	0	8,904,291
旅費交通費	587,924	0	0	0	587,924
通信運搬費	444,226	565,819	0	0	1,010,045
減価償却費	2,617,401	239,290	0	0	2,856,691
消耗什器備品費	1,209,069	6,965	0	0	1,216,034
消耗品費	7,940,201	1,045,666	0	0	8,985,867
修繕費	1,816,265	98,468	0	0	1,914,733
印刷製本費	115,560	28,350	0	0	143,910
燃料費	951,442	4,427	0	0	955,869
光熱水料費	6,990,894	204,085	0	0	7,194,979
賃借料	907,871	66,955	0	0	974,826
保険料	582,807	212,071	0	0	794,878
諸謝金	103,411	0	0	0	103,411
租税公課	3,992,324	527,223	0	0	4,519,547
支払負担金	396,500	0	0	0	396,500
委託費	13,185,371	7,780,797	0	0	20,966,168
広告料	16,200	0	0	0	16,200
手数料	327,537	16,905	0	0	344,442
飼料費	7,202,551	0	0	0	7,202,551
使用料	444,691	236,725	0	0	681,416
雑費	201,721	2,760	0	0	204,481
事業費計	112,792,334	12,385,130	0	0	125,177,464
管理費					
役員報酬	0	0	754,640	0	754,640
給料	0	0	1,509,420	0	1,509,420
諸手当	0	0	669,843	0	669,843
臨時雇賃金	0	0	123,339	0	123,339
退職給付費用	0	0	159,465	0	159,465
役員退職慰労金繰入	0	0	40,000	0	40,000
福利厚生費	0	0	438,879	0	438,879
交際費	0	0	87,105	0	87,105
通信運搬費	0	0	20,934	0	20,934

減価償却費	0	0	150,237	0	150,237
消耗什器備品費	0	0	19,340	0	19,340
消耗品費	0	0	58,527	0	58,527
修繕費	0	0	26,414	0	26,414
印刷製本費	0	0	4,428	0	4,428
燃料費	0	0	12,292	0	12,292
光熱水料費	0	0	204,085	0	204,085
賃借料	0	0	131,987	0	131,987
保険料	0	0	46,492	0	46,492
諸謝金	0	0	410,400	0	410,400
租税公課	0	0	300,323	0	300,323
支払負担金	0	0	165,600	0	165,600
広告料	0	0	52,960	0	52,960
委託費	0	0	218,771	0	218,771
手数料	0	0	111,756	0	111,756
使用料	0	0	108,732	0	108,732
雑費	0	0	7,664	0	7,664
管理費計	0	0	5,833,633	0	5,833,633
経常費用計	112,792,334	12,385,130	5,833,633	0	131,011,097
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,980,510	2,694,633	△ 571,352	0	△ 7,857,229
当期経常増減額	△ 9,980,510	2,694,633	△ 571,352	0	△ 7,857,229
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
その他の経常外費用					
固定資産除却損	4,767,740	572,882	1	0	5,340,623
経常外費用計	4,767,740	572,882	1	0	5,340,623
当期経常外増減額	△ 4,767,740	△ 572,882	△ 1	0	△ 5,340,623
他会計振替額	772,284	△ 772,284	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 13,975,966	1,349,467	△ 571,353	0	△ 13,197,852
法人税、住民税及び事業税	0	71,000	0	0	71,000
当期一般正味財産増減額	△ 13,975,966	1,278,467	△ 571,353	0	△ 13,268,852
一般正味財産期首残高	47,780,281	25,553,994	5,922,150	0	79,256,425
一般正味財産期末残高	33,804,315	26,832,461	5,350,797	0	65,987,573
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	33,804,315	26,832,461	5,350,797	0	65,987,573

(2) 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①施設・備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

②リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

①退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

②役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金支給基準に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	10,515,617	2,089	2,089	10,515,617
小 計	10,515,617	2,089	2,089	10,515,617
合 計	20,515,617	2,089	2,089	20,515,617

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	—
小 計	10,000,000	0	10,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	10,515,617	0	0	10,515,617
小 計	10,515,617	0	0	10,515,617
合 計	20,515,617	0	10,000,000	10,515,617

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
施設	27,723,623	7,865,899	19,857,724
備品	10,976,690	7,230,229	3,746,461
リース資産	1,425,060	339,300	1,085,760
繰延資産	2,500,000	2,500,000	0
合計	42,625,373	17,935,428	24,689,945

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

10. 重要な後発事象

該当なし。

(3) 附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	10,515,617	2,089	2,089	10,515,617
	特定資産計	10,515,617	2,089	2,089	10,515,617
その他固定資産	施設	17,455,744	4,677,156	2,275,176	19,857,724
	備品	4,738,268	4,839,925	5,831,732	3,746,461
	リース資産	1,289,340	0	203,580	1,085,760
	電話加入権	56,897	0	0	56,897
	預託金	0	6,780	0	6,780
	繰延費用	37,063	0	37,063	0
	その他固定資産計	23,577,312	9,523,861	8,347,551	24,753,622

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	10,148,950	1,664,450	0	0	11,813,400
役員退職慰労引当金	366,667	200,000	0	0	566,667

監査報告書

公益財団法人 宇部市常盤動物園協会
会長 末次 宣正 殿

平成 27 年 5 月 19 日

公益財団法人 宇部市常盤動物園協会
監事 柳上 俊英 

公益財団法人 宇部市常盤動物園協会
監事 小川 徹 

私たち監事は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。